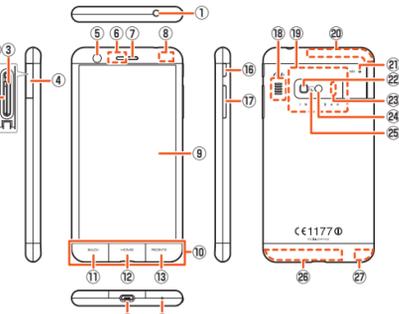


取扱説明書

INFORMATION

2015年1月第1版
KTJ83RASXX- 0115YG

各部の名称と機能

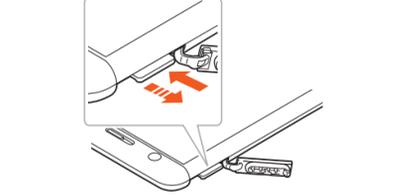


- イヤホンマイク端子
イヤホン(市販品)や京セラTVアンテナケーブル02(O2KYHSA)などの接続時に使用します。
- au Nano IC Card 04挿入口
- microSDメモリーカードスロット
- カード挿入口カバー
- インカメラ(レンズ部)
- 受話口(レシーバー)
- 通話中の相手の声、伝言メモの再生音などが聞こえます。
- 近接センサー／光センサー
近接センサーは通話中にタッチパネルの誤操作を防ぎます。光センサーは周囲の明るさを検知して、ディスプレイの明るさを調整します。
- 内蔵GPS／Bluetooth®／Wi-Fi®アンテナ部*
- ディスプレイ(タッチパネル)

microSDメモリーカードを取り外す

- iida Homeで[設定]→[ストレージ]→[SDカードのマウント解除]→[OK]
- カード挿入口カバーを開ける
- microSDメモリーカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリーカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリーカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態を指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。



- microSDメモリーカードをゆっくり引き抜く
まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。microSDメモリーカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

カード挿入口カバーを閉じる

microSDメモリーカードの端子部には触れないでください。

ごあいさつ

このたびは、[INFOBAR A03](以下、「本製品」もしくは「本体」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご購入の前に本製品に付属する「取扱説明書」(本書)「ご利用にあたっての注意事項」[設定ガイド]をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元大切に保管してください。「取扱説明書」(本書)「ご利用にあたっての注意事項」[設定ガイド]を紛失されたときは、auショップもしくはお客様さセンターまでご連絡ください。

操作説明について

■「取扱説明書」(本書)／「設定ガイド」
主な機能の主な操作のみ説明しています。さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリやauホームページより「取扱説明書 詳細版」をご参照ください。
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>
・本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

「取扱説明書」アプリ

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる「取扱説明書」アプリをご利用できます。
また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。
iida Homeで「取扱説明書」

For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の「取扱説明書」が必要な方へ

You can download the English version of the "Setting Guide", "Basic Manual" and "Notes on Usage" from the au website (available from approximately one month after the product is released).
「取扱説明書(英語版)」[ご利用にあたっての注意事項(英語版)] [設定ガイド(英語版)]をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。
Download URL:
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/guide/manual/>

Also, you can use the "Instruction Manual" application (English version) on the product to check operational procedures (available from approximately one month after the product is released).
また、本製品では、本体内で操作方法を確認できる「取扱説明書(英語版)」アプリをご利用できます(発売約1ヶ月後から)。
On the iida Home, tap [Basic Manual].
・ To use the application for the first time, you need to download and install it by following on-screen instructions.

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、「ご利用にあたっての注意事項」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
<http://www.au.kddi.com/support/mobile/trouble/repair>

本製品をご利用いただくにあたって

- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください(ただし、LTE/WiMAX 2+/GSM/UMTS方式で通信上の高い秘話・秘録機能を備えています)。
- ・日本国内の緊急機関に接続する場合は、auのVoLTE(LTEネットワーク)を利用します。3G(回線交換ネットワーク)を利用しての接続はできません。
- ・本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、本体内で利用できる「取扱説明書」アプリやauホームページより「取扱説明書 詳細版」をご参照ください。
- ・本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・「携帯電話の保守」と「稼働状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。

memo

- 本製品の背面カバーは取り外せません。背面カバーを無理に取り外そうとすると、破損や故障の原因となります。
- 本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切り再起動する場合は、「強制的に電源を切り再起動する」(▶P.21)をご参照ください。

タッチセンサーキーについて

BACK(バックキー)、HOME(ホームキー)、RECENTS(キー)はタッチセンサーキーになっており、指でタップ/ロングタッチして操作します。

スマートスイッチについて

スマートスイッチがオンの場合、スリープモード中にBACK→HOME→RECENTSを順にスライドすると、スタート画面を表示させることができます。
・スマートスイッチを利用するには、iida Homeで[設定]→[ディスプレイ]→[スマートスイッチ]と操作します。

memo

- スマートスイッチを利用する場合はBACKをしっかりと押し、ゆっくりと水平に指をスライドさせてください。軽く触れた状態では反応しない場合があります。

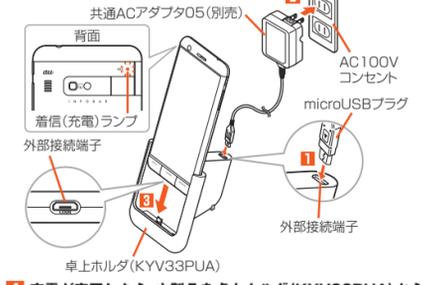
au Nano IC Card 04を取り付ける／取り外す

au Nano IC Card 04の取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
本製品はau Nano IC Card 04にのみ対応しております。au Nano IC Card 04以外のICカードはご使用できません。

卓上ホルダ(KYV33PUA)を使って充電する

付属の卓上ホルダ(KYV33PUA)と共通ACアダプタ05(別売)を接続して充電する方法を説明します。

- 共通ACアダプタ05(別売)のmicroUSBプラグの向きを確認し、卓上ホルダ(KYV33PUA)の外部接続端子にまっすぐに差し込む
- 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V～240V)に差し込む
- 本製品を卓上ホルダ(KYV33PUA)に奥まで差し込む
本製品背面側の着信(充電)ランプが赤色に点灯したことを確認してください。着信(充電)ランプが点灯しない場合は、差し直してください。充電が完了すると、着信(充電)ランプが消灯します。



- 充電が完了したら、本製品を卓上ホルダ(KYV33PUA)から取り外す
- 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

- ・本製品の電池は内蔵されており、お客様自身で交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客様さセンターまでお問い合わせください。
- ・公共の場でご利用の際は、周りの迷惑にならないようご注意ください。
- ・海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- ・お客様がお使いになるときは、保護者の方がご利用にあたっての注意事項または「取扱説明書」(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご確認ください。

マナーも携帯する

- こんな場所では、使用禁止！
・自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ・航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

使う場所や声の大きさに気をつけて！

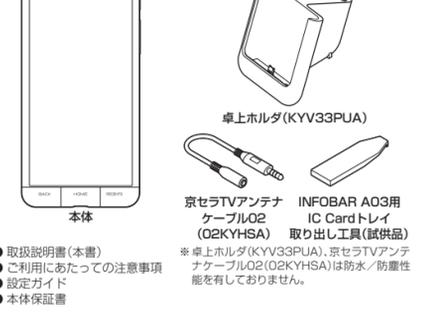
- ・映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのちもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- ・街中では、通行人の邪魔にならない場所へ使しましょう。
- ・携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まらざるに電話や操作は控えます。歩行中または急に立ち止まらざるに電話や操作は控えます。
- ・新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のからない場所へ移動しましょう。
- ・通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- ・携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■周りの人への配慮も大切！

- ・満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の機内モードへ切り替える、もしくは電源を切ってください。
- ・病院などの医療機関が盛々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指にに従いましょう。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

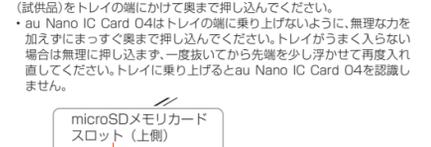


以下のもは同梱されていません。
・microSDメモリーカード
・イヤホン

memo

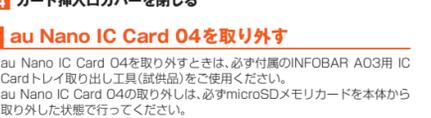
- 指定の充電用機器(別売)をお買い求めください。
- 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。
- 電池は本製品に内蔵されています。

- au Nano IC Card 04の切り欠きの位置に合わせてトレイに載せ、トレイをau Nano IC Card 04挿入口(下側)にまっすぐに挿入する



- au Nano IC Card 04を取り外すときは、必ず付属のINFOBAR A03用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をご使用ください。
- au Nano IC Card 04の取り外しは、必ずmicroSDメモリーカードを本体から取り外した状態で行ってください。

- 本製品の電源を切り、カード挿入口カバーを開ける
- INFOBAR A03用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をトレイの端にかけ、トレイを引き出す

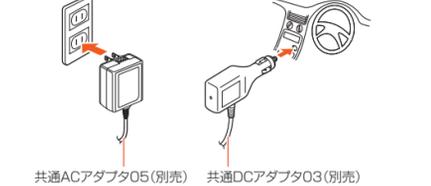


4 カード挿入口カバーを閉じる

- ・au Nano IC Card 04を取り外すときは、必ず付属のINFOBAR A03用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をご使用ください。
- ・au Nano IC Card 04の取り外しは、必ずmicroSDメモリーカードを本体から取り外した状態で行ってください。

1 本製品の電源を切り、カード挿入口カバーを開ける

- 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセント(AC100V～240V)に差し込む／共通DCアダプタ03(別売)のプラグをシガーライタソケットに差し込む



- 充電が完了したら、外部接続端子から共通ACアダプタ05(別売)／共通DCアダプタ03(別売)のmicroUSBプラグをまっすぐに引き抜く

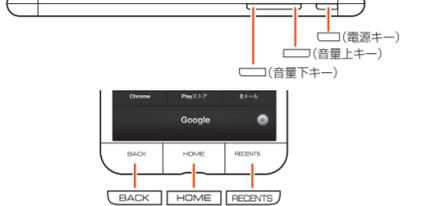
- 共通ACアダプタ05(別売)の電源プラグをコンセントから抜く／共通DCアダプタ03(別売)のプラグをシガーライタソケットから抜く

memo

- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると、破損の原因となりますのでご注意ください。
- 電池が切れた状態で充電すると、着信(充電)ランプがすぐに点灯しないことがあります。充電は、充電ランプがすぐに点灯しない場合があります。

本書の表記方法について

■掲載されているキー／タッチセンサーキー表示について

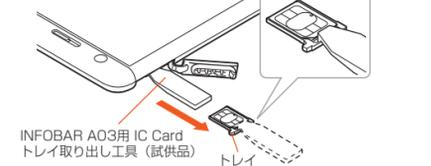


■項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。タップとは、ディスプレイに表示されているパネルやアイコン、タッチセンサーキーを指で軽く触れて選択する動作です。

表記例	意味
iida Homeで「電話」→[1] [4][1]→[発信]	iida Home上部の「電話」をタップします。続けて「1」「4」「1」の順にタップして、最後に「発信」をタップします。
スリープモード中に「電 源キー」	スリープモード中に「電源キー」を押します。

- INFOBAR A03用 IC Cardトレイ取り出し工具(試供品)をトレイの端にかけ、トレイを引き出す



- au Nano IC Card 04を取り出し、トレイをau Nano IC Card 04挿入口(下側)にまっすぐに挿入する



4 カード挿入口カバーを閉じる

- microSDメモリーカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 着信(充電)ランプが点灯するまで「電源キー」を長く押す
スタート画面が表示されたときは、セキュリティを解除してください(▶P.20)。
・初めて電源を入れたときは、「auかんたん設定」などの初期設定が起動します。必要に応じて設定を行ってください。

memo

- 電源を入れてから各種ロゴが表示されている間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- お買い上げ時に「auかんたん設定」の操作をスキップしても、後から設定することができます。
- 電源を入れたときに着信(充電)ランプが黄色で点滅している場合は、起動するのに電池残量が十分でないことを示しています。充電してお使いください。

スリープモードについて

画面のバックライト点灯中に「電源キー」を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

- スリープモード中に「電源キー」スタート画面が表示されます。
・本体カラーによりスタート画面の背景は異なります。

電源を切る

- 「電源キー」を1秒以上長く押す
- 「電源を切る」→[OK]

■掲載されているイラスト／画面表示について

本書に記載されているイラスト・画面は、実際の製品・画面とは異なる場合があります。また、画面の一部などを省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。



memo

- 本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。
- 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- 本書では本体カラー「[NISHIKIGU]」の製品を例に説明しています。
- 本書では「microSDメモリーカード」および「microSDHCメモリーカード」。「microSDXCメモリーカード」の名称を、「microSDメモリーカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書に表記の金額は、特に記載のある場合を除きすべて税別です。

microSDメモリーカードを取り付ける／取り外す

microSDメモリーカードを取り付ける

- カード挿入口カバーを開ける
- microSDメモリーカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくり差し込む
挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリーカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。



3 カード挿入口カバーを閉じる

- microSDメモリーカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

■スタート画面のセキュリティを解除する

スタート画面が表示されたときは、次の操作でセキュリティを解除できます。

- 画面をスワイプ(フリック)
iida Homeが表示されます(▶P.21)。



memo

- スリープモード中に「電源キー」を押す、またはスマートスイッチ(▶P.9)で画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。
- 不在着信や新着メールなどがあるときは、スタート画面にお知らせが表示されます。お知らせをスワイプ(フリック)するとセキュリティが解除され、対応するアプリが起動します。
- スタート画面で「電」をスワイプ(フリック)するとカメラを起動できます。

電源を切る

- 「電源キー」を1秒以上長く押す
- 「電源を切る」→[OK]

